２５年度事業について活発な議論

健康総合対策事業委員会

健康総合対策事業委員会は、３月２６日（火）、府国保連合会で開催された。

本会の中森事務局長の開会挨拶の後、協議に入った。

初めに事務局より平成２４年度国保連合会保健事業等の報告があった。続いて平成２５年度の事業計画について説明があり、承認された。

平成２５年度の事業計画では、特定健診・特定保健指導受診率向上の啓発の一環として、新たに広報車による街頭宣伝やラジオ CM を実施する予定。

委員からは２４年度に開催した健康教室やウォーキングタオルの交付基準に関する質疑、また、健康啓発用パンフレットの保険者配布の要望など活発な意見が相次いだ。

事務局は今後の事業計画を、本委員会での意見も踏まえてさらに検討していくと回答し、閉会した。

平成２４年度　市民すこやかフェアでの機器測定の様子

平成２４年度　特定健診受診促進ステップ広告（地下鉄四条駅）